

パブリックコメントで寄せられたご意見と市の考え方

案件名	上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和7年改訂版)(案)、第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)	担当課	総合政策課
-----	---	-----	-------

No.1	ご意見の該当箇所: 上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和7年改訂版)(案)29ページ		
ご意見	年間約1,700人 → 約1,700人 高校卒業者数を表記するのに、「年間」は必要でしょうか？		
対応区分	反映する		
市の考え方	ご意見のとおり修正します。		

No.2	ご意見の該当箇所: 上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和7年改訂版)(案)29ページ		
ご意見	1,400人 → 約1,400人 総数は、1,439人なので、約1,400人とすべきです。		
対応区分	反映する		
市の考え方	ご意見のとおり修正します。		

No.3	ご意見の該当箇所: 上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和7年改訂版)(案)39ページ		
ご意見	グラフの左側の人口の数値が「100,000」から始っていますが、このようなグラフを作成する場合は、まず、原点の「0」を表記し、その上に「～」を二つ上下に重ねた省略記号を使い、グラフを作成します。		
対応区分	反映する		
市の考え方	ご意見のとおり修正します。		

No.4	ご意見の該当箇所: 上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和7年改訂版)(案)39ページ
ご意見	合計特殊出生率の仮定を2013年という10年以上も前の「1.68」を採用されていますが、令和5年の上越市の合計特殊出生率は、「1.29」です。なのに、2060年まで合計特殊出生率が「1.68」で続くと、本気でお考えですか？
対応区分	反映しない
市の考え方	当市の合計特殊出生率は減少傾向が続いており、ご指摘のとおり令和5年は1.29と目標値を下回っています。 出生率の低下や少子化の背景には、未婚化や晩婚化の進行、結婚や出産に関する意識の変化、子育てにおける経済的・身体的な負担感など、様々な要素が重なり合っているため、それぞれの課題解決を図りながら、中長期的な視点を持って取り組んでいく必要があると考えています。 そのため、長期ビジョン及び第3期総合戦略においては、これまでの取組の方向性や目標を継承しつつ、子育て施策を始めとする地方創生の取組を一層強化していくことで、合計特殊出生率を含む各種目標の達成、そして人口減少傾向の緩和を目指してまいります。

No.5	ご意見の該当箇所: 上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(令和7年改訂版)(案)裏表紙
ご意見	http://www.city.joetsu.niigata.jp/
対応区分	反映する
市の考え方	ご意見のとおり修正します。

No.6	ご意見の該当箇所:-
ご意見	「長期ビジョン」と銘打っていますが、内容はほとんどが統計データの説明です。もう少し「ビジョン」を具体的で充実したものにした方がいいと考えます。
対応区分	反映しない
市の考え方	長期ビジョンでは、統計データ等を分析し、人口減少の緩和策のみならず、人口減少の中でもまちを持続・発展させる適応策の強化が必要であると捉え、「目指すまちの姿」として、将来を担う『若者・子育て世代にとって「選ばれるまち」「住み続けたいまち」』を掲げ、その実現に向けた「将来人口の目標」までを示しています。 また、あわせて策定している総合戦略では、長期ビジョンで示した目標の達成に向けて、4つの政策分野を掲げ、分野別に基本目標を設定し、各主体の取組を合わせて取りまとめているので、原文のままとします。

No.7	ご意見の該当箇所：第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)10ページ
ご意見	30ポイント → 約30ポイント
対応区分	反映する
市の考え方	ご意見のとおり修正します。

No.8	ご意見の該当箇所：第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)13ページ
ご意見	全体目標 若者・子育て世代にとって「選ばれるまち」「住み続けたいまち」の実現 気持ちは分かるのですが、「若者・子育て世代にとって」と言ってしまうと、「じゃあ、こどもや子育てを終えた中高年や高齢者には、選ばれなくて良いのか？住み続けたいと思われなくて良いのか？」という誤解を生む恐れがあると思います。 また、仮に若者や子育て世代が選び、住み続けたいとして上越市に住んだとしても、子どもを産み、人口が増えないと、少子化問題は解決しませんよね？ 今から「全体目標」を見直すことは、困難だと推測しますが、考えてみてください。
対応区分	反映しない
市の考え方	総合戦略の全体目標は、若者世代を中心とした人口減少の傾向が継続している現状や、まちの将来にわたる持続性を大切にす観点から、将来人口に大きな関わりを持つ「若者・子育て世代」に着目し、戦略の切り口として際立たせるために設定したものです。そして、若者世代が家庭を築き、心豊かな家族生活を営めるまちとしての魅力を高める取組を重点的に進めていくものとしています。 全体目標は、本総合戦略の策定の趣旨がより明確に伝わるように設定することが必要と考えることから、原文のままとします。

No.9	ご意見の該当箇所：第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)裏表紙
ご意見	新潟県上越市木田1丁目1番3号 → 新潟県上越市木田一丁目1番3号
対応区分	反映する
市の考え方	ご意見のとおり修正します。